

平成 21 年度あわら市スポーツ振興審議会会議録

と き 平成 22 年 2 月 24 日 (水)
午後 7 時 30 分 ~ 午後 9 時 00 分
ところ あわら市役所 203 会議室

(会議日程)

- 1 開会
- 2 会長あいさつ
- 3 教育長あいさつ
- 4 議題
 - (1) 総合型地域スポーツクラブの設立について
 - (2) 市技の選定について
 - (3) 施設の有料化について
 - (4) その他
- 5 閉会

(出席委員)

瀬尾正之 (会長)、吉田昭博 (副会長)、戎 利光、八木秀雄、北田延子、赤神芳幸、大田秀美、高橋研一、北川慎司、小坂康夫

(委員以外の出席者)

教育長、スポーツ課長、同参事、同課長補佐

【 議 題 】

会長が議事進行

(1) 総合型地域スポーツクラブの設立について

事務局から総合型地域スポーツクラブ設立の経過報告及び今後の事業、活動について説明。

各委員からは、総合型地域スポーツクラブとスポーツ少年団との係わり方、中学校の部活動への指導者派遣等について質問があり、事務局からは、

スポーツ少年団については今までと変わらない活動内容であり、又、中学校への指導者の件については、今後の課題としてスポーツクラブのなかで検討していきたいとの返答があった。

また、前回の審議会において「あわら市の特徴を生かしたクラブ」にしたいとの話だったが、あわら市の特徴は生かされているのかとの質問があったが、現段階ではスポーツをしていない人たちをいかに誘い出すかということで「健康づくり」を主にしたメニューで、誰でもが参加でき、親しみやすいメニューになっているが、今後、クラブを運営しながら考えていきたいとのことであった。

他に、スポーツをしていない子でスポーツをやりたい子はたくさんいるので、そういった子たちの場所作りをして欲しいとの意見があった。

(2) 市技の選定について

事務局から過去の委員会における経過報告及び他市における状況説明。

市技を選定したほうがいいのか、もう少し時間をおいた方がいいのかについて審議したが、1つに絞らず、いろいろ分析をし、又、何回か会議を重ねて慎重に決めるべきであり、今しばらく検討するとの結論に達した。

(3) 施設の有料化について

事務局から施設の有料化の必要性について説明があり、現在無料となっている市民が利用した場合の体育館等の使用料について審議した。

グラウンドのナイター使用料については、以前より徴収しているのであるから、体育館だけ無料というのはおかしい。受益者負担の観点からも使用料徴収は仕方ないのではないかという意見が相次いだ。

よって、体育館の使用料については全員一致により有料化の方向で進めたい。

午後 9 時閉会